

初日の出 in てっぺん



1月1日(火・祝)、宗谷岬では毎年恒例の「初日の出 in てっぺん 2019」が開催され、市民をはじめ、全国からたくさんの観光客の皆さんが訪れました。今年も残念ながら、初日の出を見ることはできませんでしたが、花火見物など、宗谷岬でのひとときを楽しんでいました。

エンジェルボイス 創作ミュージカル熱演!



12月16日(日)、文化センターを会場に、わかないこどもミュージックサークル「エンジェルボイス」が創立15周年を記念して、創作ミュージカル「君と描くメロディ」の公演を行いました。脚本、振付、楽曲など全てエンジェルボイスのスタッフオリジナルという本作品。ひたむきに熱演する団員やスタッフたちに、集まった900名の観客が惜しみない拍手を送っていました。

ズームアップ

稚内3校が連携協定を締結

稚内北星学園大学・稚内大谷高等学校・北海道稚内高等学校

三者の包括的連携に関する協定締結式



12月13日(木)、稚内北星学園大学、稚内大谷高校、稚内高校の3校が連携協定を締結しました。「稚内だからこぞできる!」「地域に愛され、地域とともに生きる学校づくり」を協定趣旨とし、今後さらに交流を深めることにより「学び」の連携、「進路」の連携、「地域」との連携を図る事業に取り組んでいくことを確認しました。

子ども会かるた大会開催



1月14日(月・祝)、生涯学習総合支援センターで「第53回稚内市新年子ども会かるた大会」が開催されました。この大会には小学生9チーム、中学生2チームが参加、会場では素早く木札を取り合い、熱い戦いが繰り広げられました。

豊漁願い三本締め



1月7日(月)、稚内市地方卸売市場で、新年の初売りが行われました。買受人、水産業関係者の皆さんが威勢よく三本締めを行い、豊漁を祈願し、今年の競りがはじまりました。

みなさんこんにちは。市立稚内病院外科医長の小丹枝です。今月は、ヘルニア外来の紹介をさせていただきます。

ヘルニアは、お腹の壁にいた孔から、腸や脂肪などの内臓が出てしまう病気で、治療方法は手術しかありません。ヘルニアの症状は、お腹の腫れですが、悪化すると痛みや違和感が出現します。さらに、恐ろしいのは嵌頓(かんどん)と言って、腸が脱出して戻らない状態になることです。この場合は、時間と

元来、単径ヘルニアの手術は簡単な手術である、と認識されていることが多いようです。しかし、単径ヘルニアに対する従来行われてきた単径部切開法でも、再手術を要する再発や、術後に長期痛みが続く慢性疼痛(まひ)など、重大合併症は存在します。特に、腹腔鏡法では腹腔内で内視鏡的操作を必要としますので、そのような重大合併症を避けるためにも、十分な知識と技術、経験が必要になります。

この外来では老若男女問わず、お腹のヘルニア(単径ヘルニアや腹壁ヘルニア)の診療を行っています。ヘルニアは、お腹の壁にいた孔から、腸や脂肪などの内臓が出てしまう病気で、治療方法は手術しかありません。ヘルニアの症状は、お腹の腫れですが、悪化すると痛みや違和感が出現します。さらに、恐ろしいのは嵌頓(かんどん)と言って、腸が脱出して戻らない状態になることです。この場合は、時間と

単径ヘルニアに対する手術としては、従来から行われてきた単径部切開法と、キズが小さく痛みが少ないため、最近全国的に増加している腹腔鏡法があります。ヘルニアに対する腹腔鏡手術は患者さんの体にやさしい手術ですが、同時に単径部切開法と比べて難しい手術であると言えます。

当院では、日本内視鏡外科学会の技術認定医が在籍しており、単径ヘルニアに対して、腹腔内に入らずに修復する、より体にやさしい術式であるTEP法をメインに、合併症ゼロを目指した安全な術式に取り組んでいます。また、手術を行う場合、入院は基本的には2泊3日としていますが、都合に応じて短縮や延長も可能です。

ヘルニア外来開設
当院では、単径ヘルニアに対して多くの患者さんに腹腔鏡手術の恩恵を受けて頂けるように、昨年4月にヘルニア外来を開設しました。

ヘルニアの手術
当院でも時々、嵌頓ヘルニアで緊急手術を行うことがあります。腸が壊死している場合は腸管切除が必要となり、入院期間が長引いてしまうこともあります。嵌頓による緊急手術を無くすためにも、お腹の腫れがある患者さんは、痛みなどが無くても早めに手術を受けられることをお勧めします。

当院では、日本内視鏡外科学会の技術認定医が在籍しており、単径ヘルニアに対して、腹腔内に入らずに修復する、より体にやさしい術式であるTEP法をメインに、合併症ゼロを目指した安全な術式に取り組んでいます。また、手術を行う場合、入院は基本的には2泊3日としていますが、都合に応じて短縮や延長も可能です。

市立病院 だより

このコーナーでは、医療、健康などの情報を紹介します。

「ヘルニア外来
について」



市立稚内病院外科医長
小丹枝 裕二 先生